

資料提供年月日	令和2年5月22日	
問い合わせ先	課名	新庁舎整備課
	電話	直通 803-1151 内線 3350
担当者	職名・氏名 職名・氏名	担当部長 柳 課長補佐 阿藤

広 報 連 絡

<市長定例記者会見資料>

1 件 名

岡山市新庁舎基本・実施設計業務委託企画競争の最適提案者決定について

2 趣 旨

現本庁舎は、建築後50年以上が経過し老朽化が進むとともに、平成9年に行った耐震診断により、震度6強の大規模地震発生時には倒壊する危険性が高いことが判明し、また、豪雨の際は浸水も想定されることから、防災拠点としての業務継続が難しいことが考えられます。加えて、本庁と北区役所機能が周辺3庁舎に分散し、来庁者にわかりづらく不便であるなど、様々な問題を抱えています。

こうしたことを受けて、本庁舎のあり方を様々な側面から検討し、平成30年度は基本構想を、昨年度は基本計画を策定したところです。

今年度から設計に着手するにあたり、岡山市の局長級職員で構成する岡山市本庁舎整備基本・実施設計業務委託企画競争委員会において、建築やまちづくり、防災、経済、住民自治の代表者で組織する本庁舎整備検討会の会員の意見を踏まえて審査・採点し、新庁舎基本・実施設計業務委託の最適提案者を決定したものです。

3 審査結果

(1) 最適提案者

山下設計・丸川建築設計共同企業体

(2) 採点 (700点満点)

山下設計・丸川建築設計共同企業体	572点
B社	488点
C社	475点
D社	458点

(3) 最適提案者の主な評価ポイント

① 「おかやま」ならではのシンボル性と広場の広がり

- ・ 鳥城公園をイメージした緑豊かな丘のような庁舎
- ・ 岡山城の屋根の重層性をイメージしたバルコニーのデザイン
- ・ 市民が集まり、憩いの場となるオープンスペース

② 防災拠点機能の強化

- ・ 市長室と災害対策関係部署が近接することによるコントロール機能の強化
- ・ 広場と低層部を大屋根ひろばでつなぐことで、物資の供給や緊急避難など、円滑な災害対応活動が可能

③ 将来の変化に柔軟に対応できる多様性

- ・ エレベーターや階段を東西両端に配置することにより、大平面のワンルームオフィスを確保でき、ICT化など将来の変化にも柔軟に対応可能

(4) 新庁舎のイメージ図 (案)

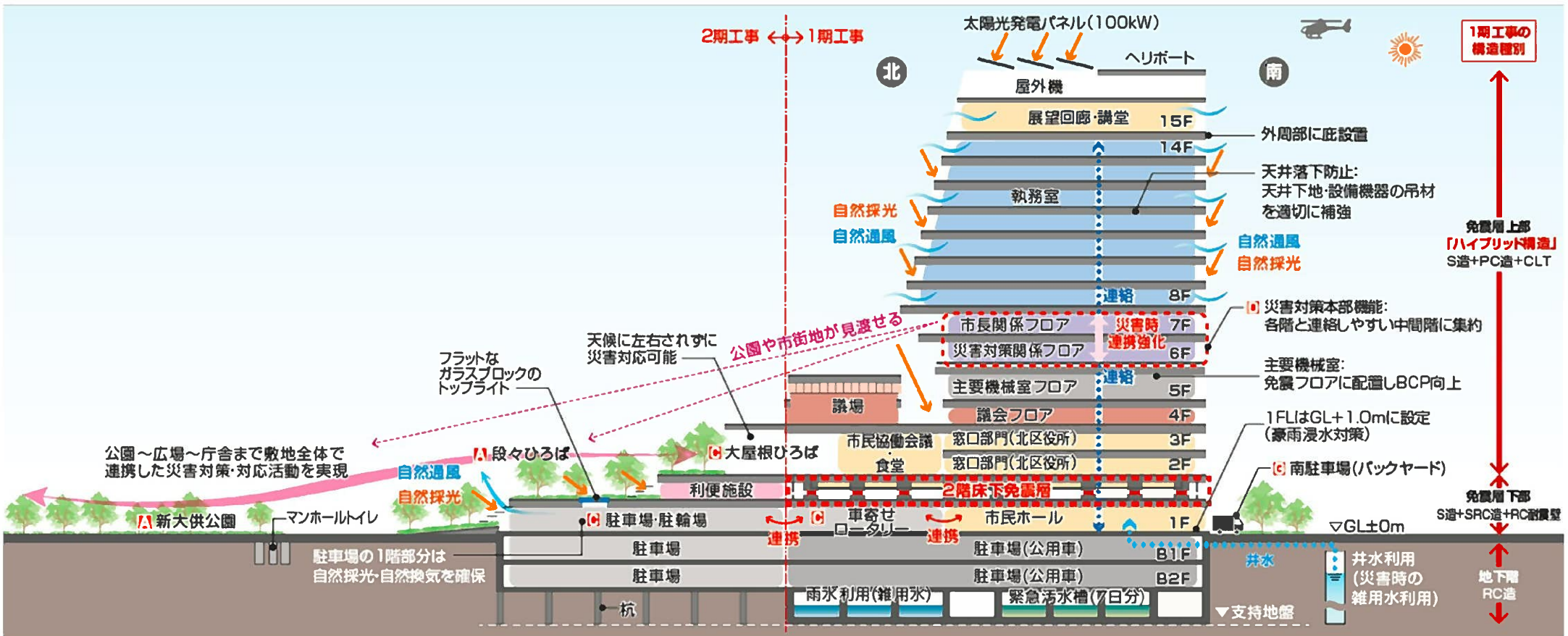
【資料1】のとおり

4 参考資料

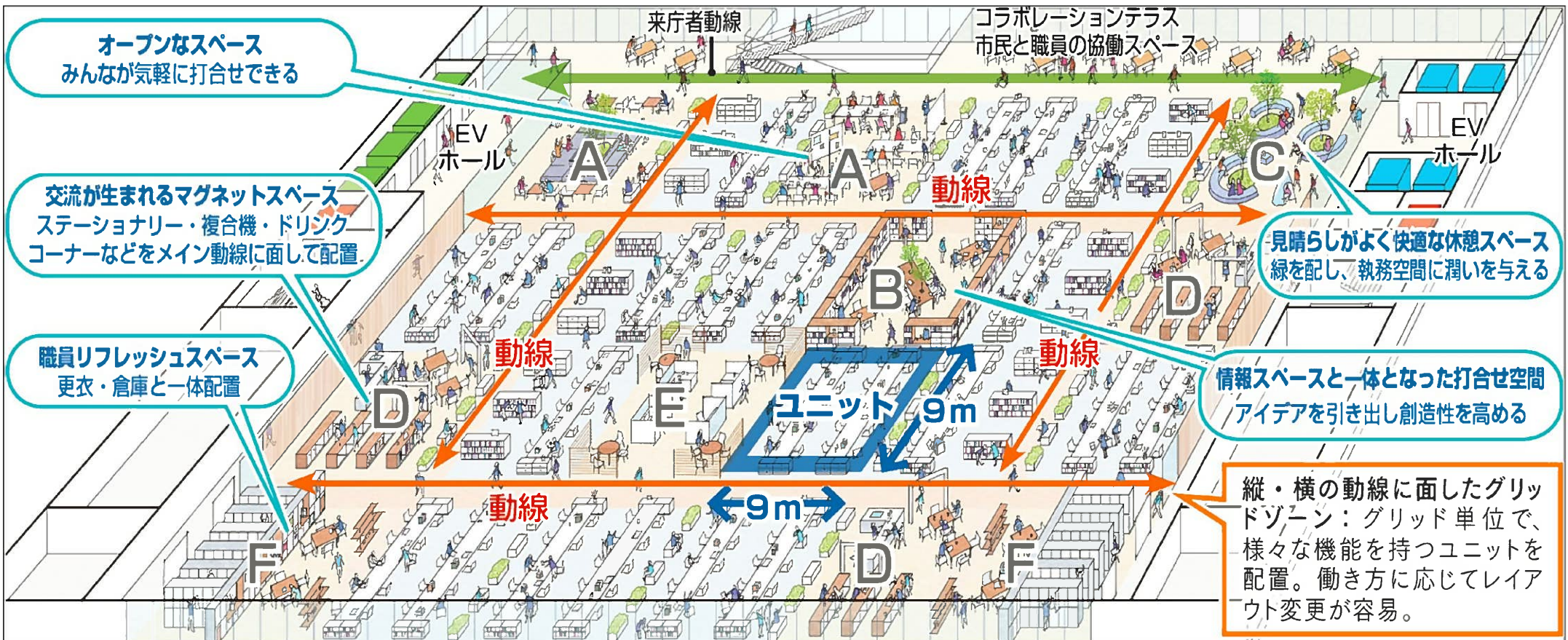
- ・ 審査のプロセス 【資料2】
- ・ 採点結果表 【資料3】
- ・ 今後のスケジュール、基本計画策定時の概算費用 【資料4】



このイメージ図（案）はプロポーザル提案時点の案であり、今後、この提案を基に設計を進める中で詳細を決定していくため、実際の建物はこのイメージ図（案）のとおりになるとは限りません。



このイメージ図(案)はプロポーザル提案時点の案であり、今後、この提案を基に設計を進める中で詳細を決定していくため、実際の建物はこのイメージ図(案)のとおりになるとは限りません。



多種多様な
機能をもつ
ユニット例

A 打合せ（オープン）



B 打合せ（集中）



C リフレッシュ



D マグネット（ユーティリティ）



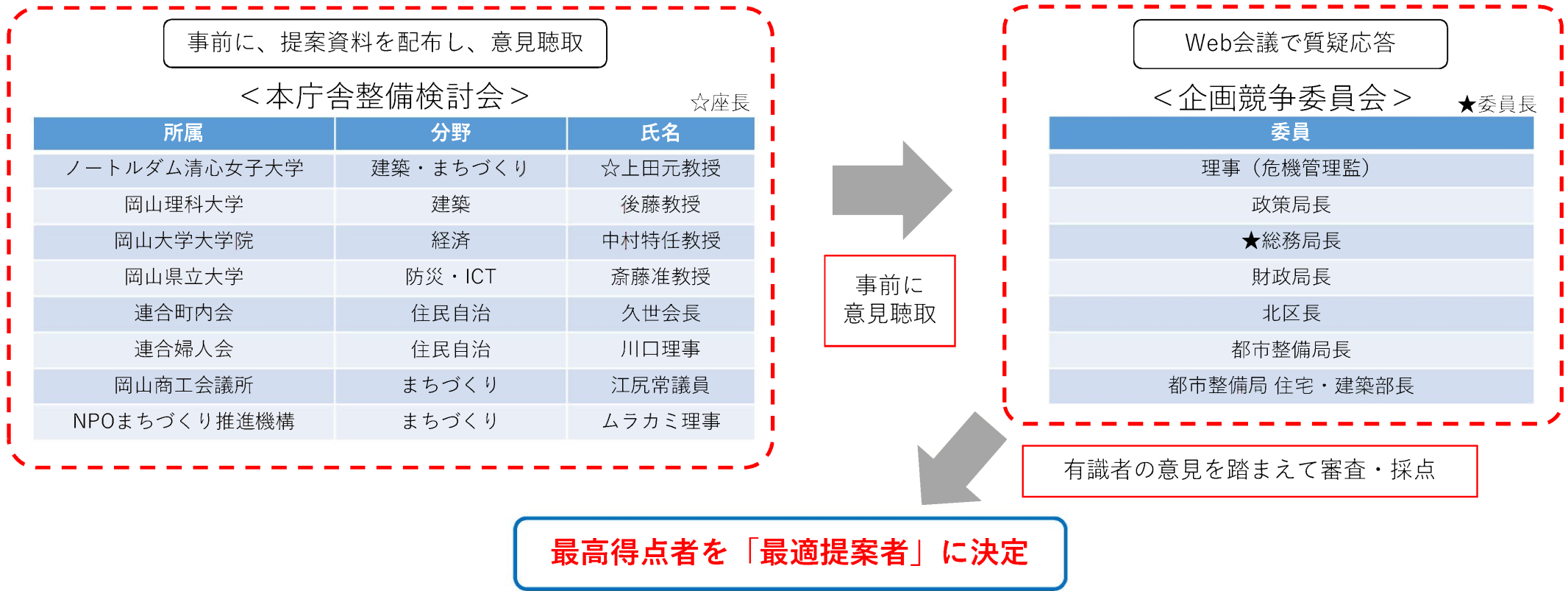
E 部長席・打合せ

F 更衣・倉庫

このイメージ図（案）はプロポーザル提案時点の案であり、
今後、この提案を基に設計を進める中で詳細を決定していくため、
実際の建物はこのイメージ図（案）のとおりになるとは限りません。

◆ 審査のプロセス

新型コロナウイルス感染防止対策として、委員会の開催に先立ち、有識者に意見聴取を行い、委員会当日は、Web会議システムにより委員が各社にヒアリングを行うとともに、有識者の意見を踏まえて審査・採点を行い、最高得点者を最適提案者に決定した。

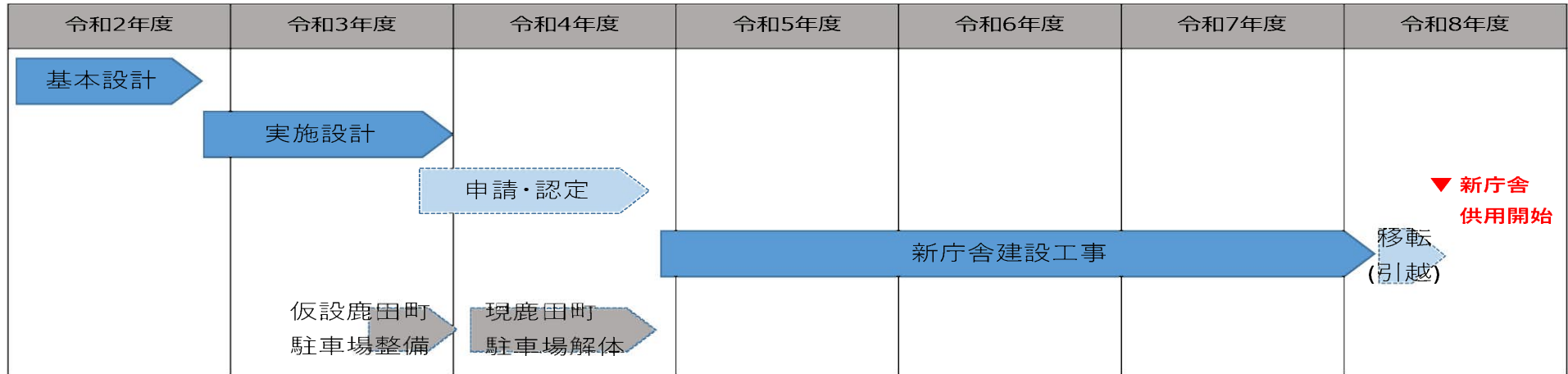


【資料3】

採点結果表

評価項目		配点 合計	山下設計・ 丸川建築設計 共同企業体	B社	C社	D社
業務実績		35	35	35	35	35
配置予定技術者 の実績	管理技術者	70	70	70	70	70
	建築(総合)主任技術者	70	70	70	70	70
	構造主任技術者	35	35	35	35	35
	電気主任技術者及び機械主任技術者担当	35	35	7	35	35
見積金額(基本・実施設計業務委託料)		35	14	35	28	14
小計		280	259	252	273	259
提案課題	1.市民に親しまれ、まちのシンボルとなる庁舎について	105	93	60	48	56
	2.災害時の安全性と業務継続性について	70	52	41	31	44
	3.将来の変化にも対応できる機能的で効率的な庁舎について	70	50	34	34	29
	4.環境への配慮について	70	47	41	41	33
	5.実施体制と作業スケジュール管理について(実施方針)	105	71	60	48	37
小計		420	313	236	202	199
合 計		700	572	488	475	458

◆ 今後のスケジュール（予定）



* 新型コロナウイルス感染症への対応や今後の社会・経済状況によっては、スケジュール変更の可能性があります。

◆ 基本計画策定時の概算費用

- ・ 新庁舎建設工事費 約274億円
- ・ 外構等整備費 約5億円
- ・ 現鹿田町駐車場解体費 約4億円
- ・ 関連インフラ整備費 約5億円
- ・ 設計等委託料 約14億円

- * 周辺施設整備費用
- ・ 現庁舎解体費 約13億円
- ・ 新鹿田町駐車場整備費 約43億円
- ・ 新大供公園、広場整備費 約5億円

合計 約302億円（税込）

* 上記金額には、什器・備品、移転費、ネットワーク整備費等は含みません